

## 令和7年度 年間指導計画・評価規準

学年	3	教科	音楽
----	---	----	----

### 1. 評価方法

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技テスト</li> <li>・楽譜の読み方や曲想記号など 演奏や歌唱に必要な技能理解</li> <li>・作曲家や楽曲の背景などの知識 理解</li> <li>・定期考査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞の感想</li> <li>・表現の工夫</li> <li>・「イメージしよう」</li> <li>・音楽から感じたことイメージすること を歌唱、器楽、言葉で表現すること</li> <li>・定期考査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・態度</li> <li>・音楽チェックシート</li> <li>・プリントの取り組み</li> <li>・定期考査</li> </ul>

### 2. 年間指導計画

学期	月	単元名	時数	学習内容	評価規準と評価の観点
1	4	授業開き	1	・授業の取り組みの中で大切なことを理解する。	【主】主体的に取り組む態度を理解できたか。
	5	・「花」	4	・楽譜から曲想を読み取り歌おう。	【主】【思】【知】前向きに取り組み、発声を意識して、メロディーや歌詞を理解して表現できたか。
	6	・「荒城の月」 ・「帰れソレントへ」	6	・国による表現の違いを意識してのびやかに歌う。	【主】【思】【知】曲想の違いを理解して、それにふさわしい表現ができたか。
	7	・合唱コンクールに向けて		・合唱でより良い表現を目指す。	【主】【思】【知】主体的に練習を行い、表現を工夫しながら、その曲にふさわしい表現ができたか。
	7	・鑑賞「ボレロ」	2	・楽曲の特徴や楽器、演奏形態を理解して、味わう。	【主】【思】【知】作曲家や楽曲の背景、また曲の構成などを理解して鑑賞することができたか。
2	9	・イメージをもって歌おう	6	・イメージをもって歌えるようにする。	【主】【思】【知】映像イメージをもち共有することによって、主体的に表現していくことができたか。
	10	・鑑賞「アイダ」	2	・楽曲の特徴や世界観を理解して鑑賞する。	【主】【思】【知】作曲家や楽曲の背景、また曲の構成などを理解して鑑賞することができたか。
	11	・器楽	4	・ギター(または箏)を演奏する。	基本的な奏法を理解し、曲にふさわしい音色で演奏できたか。
	12	・サウンドロゴを作ろう	3	・タブレットを用いて旋律を作ってみよう。 【主】【思】【知】	【主】【思】【知】主体的に取り組む、工夫しながら旋律づくりができているか。
3	1	・鑑賞「歌舞伎」	2	・楽曲の特徴や楽器、演奏形態を理解して、味わう。	【主】【思】【知】我が国独自の文化について理解し味わうことができていますか。
	2	・卒業式に向けて	5	・卒業式に向けて思いを込めて歌う。	【主】【思】【知】これまでの知識や技術を生かして、思いを込めて歌えているか。

# 令和7年度 年間指導計画・評価規準